

CUSTOMER REVIEWS

お客様の声

2020年4月にリフォームされたY様ご夫婦に、お話を伺いました。

■ リフォームしようと思ったきっかけは？

賃貸住宅の家賃がもったいないと感じ、家づくりを計画しました。土地を探しは中々良い場所がなく、道のりは長かったです。実家の母屋の建て替えも考えましたが、同じ敷地にある蔵に住むことを思いつき、リフォームすることにしました。立地が良く、小さいからコストも抑えられるので、良いのではと思いました。



■ リフォーム後の暮らしはいかがですか？

梁にあるように、明治36年に建てられた蔵は、昭和初期に現在の母屋の隣に移築されました。蔵だったので、暗さと厳しい暑さ寒さが気になりましたが、北側に窓を新設したり、2階に天窗を作ったりしたことで、思った以上に明るさを確保することができました。断熱性を良くして、エアコン1台で2階まで暖かく過ごさせています。もともと蔵の壁は厚いので、防音効果もあるのが嬉しいです。

小さい空間の中に、私たちの希望する生活のしやすい動線を設計していただき、トイレや風呂などの配置を一直線にしました。空間がコンパクトなので、何をすることもすぐに手が届き、本当に生活しやすいです。

また、収納を組み合わせた箱階段や、手持ち

の家電のサイズに合わせた家電収納、随所に設けた収納棚など工夫して作っていただいたので、すっきりと暮らせています。

小さな子どもたちが伸び伸びと遊べるように畳のスペースを増築しました。くつろいで過ごすことができる畳スペースは家族みんなのお気に入りです。

リビングの一角に設けた子どものためのスタディスペースは、大人のテレワークスペースとしても活用しています。デスク前に設けた、蔵の壁の厚みを生かした出窓のような窓からの日差しが明るく、中庭越しに母屋との繋がりも感じられます。敷地内同居なので母屋との距離もちょうど良く、心地よく過ごさせています。

蔵をリフォームして良かったことは、コストだけでなく、活用しなかったら朽ちてしまっていた建物を残せたことです。今思うと、歴史と思い出のある蔵を残せてよかったと感じています。



■ あとがき

蔵をリフォームした暮らしとは、どのようなものだろうと興味深くお話を伺いました。実際に、Y様ご家族がコンパクトな空間を上手に利用して快適に生活されている様子が伺えて、こんなに心地よく住まうことができるのだと驚きました。蔵を残すことができ良かったというご主人の言葉が印象的でした。古いものを壊してしまうのではなく、生かしながさらさらに豊かに暮らすことの素晴らしさを改めて感じさせられました。



DATA

Y様邸
インタビュー：2021年2月
竣工：2020年4月（リフォーム）
家族構成：ご主人、奥さま、お子さま3人
延床面積：62.71㎡（18.96坪）

POSTSCRIPT | 編集後記

コロナ禍も一年が経過いたしました。まだまだ油断のならない状態が続いております。が、きっとここが勝負所。過剰に恐れず、かといって気を緩めることなく、上手に気分転換をしながら、皆様頑張ります。楽しい夏を、素晴らしい秋を迎えるべく、今この時期を乗り切っていきたいものだと感じます。

お元気ですか？

HYOE KENSETSU NEWS LETTER

春の日差しが肌に心地よい季節となりました。皆さま、いかがお過ごしでしょうか。新たな気持ちでスタートされる方も多い4月は、寒暖さも大きく、季節の変わり目でもあります。体力、免疫力ともに上げ、ウイルスなどに負けないカラダ作りと負けない心持ちで、どうぞ穏やかに過ごしてくださいませ。



content

- トピックス
- 家づくりの豆知識
- 薪ストーブ情報
- お客様の声
- スタッフ紹介

STAFF | スタッフ紹介

業務担当 経理・薪ストーブ

趣味・好きなこと 骨董品・絵画鑑賞・お店めぐり

家づくりへの想い 経験豊かなスタッフ、職人さん、そしてお客さまと居心地の良い家づくりをしていきます。

お客様へのひと言 32年間、多くの方々にお会いできて本当に感謝しています。これからもよろしくお願いいたします。

ひょうえ けいこ
兵 恵 慶 子

TOPICS | 兵恵建設とファイヤーワールド 岡山のトピックスやニュースの最新情報をお知らせします

1 新築完成見学会を開催しました



新見市の山間に「雑木林の中で暮らす薪ストーブのある家」が完成し、1月23～25日に完成見学会を行いました。実際に薪ストーブのぬくもりを感じられることもあり、薪ストーブに興味のある方が多数来場されました。YouTubeで公開している、この物件のイメージムービーもぜひご覧ください。



2 古民家再生完成見学会を開催しました

真庭市蒜山に昭和初期から建つ古民家を、住宅兼店舗(サロン)として改装し、2月27日～3月1日の3日間、完成見学会を開催しました。主にリフォームを検討されている方がご来場され、「古い建物を壊してしまうのではなく、こんな風に再生されていて感動しました。」など嬉しいお言葉をたくさんいただきました。YouTubeもぜひご覧ください。



3 「グループホーム おおひがし」完成



設計・監理をさせていただいた、「グループホーム おおひがし」が3月初旬に完成しました。自然を感じられる内装や、動線に配慮した間取り、明るく開放的な吹き抜けのある談話スペースなど、利用者様と職員がリラックスして過ごせ、外と中との繋がりを感じられる平屋のグループホームです。

4 リフォーム完成しました



美作市で家族5人で住まれる住宅をリフォームしました。それぞれのプライベートルームや、ご家族みんなで音楽を楽しめる防音ルームなど、部屋数も十分に。白を基調とした内装の明るいお家に生まれ変わりました。

5 各雑誌に掲載されました



1月発売「岡山での家づくり vol.8 2021春・夏号」に真庭市T様邸。2021年1-2月号の「オセラ No.109」の薪ストーブのある暮らしの特集ページに備前市Y様邸。3月発売「岡山で失敗しないリフォーム会社を選ぶ本 vol.3」に津山市Y様邸と、山のカフェひととき様が掲載されています。家づくりの参考に、ぜひご覧ください。

6 4月下旬に完成見学会開催予定です



4月下旬に津山市で「薪ストーブとガレージのある平屋」の新築完成見学会を開催予定です。

詳細が決まりましたら、HP・SNS等でお知らせいたします。

HOMEBUILDING TIPS | 兵恵建設のスタッフが家づくりの豆知識をご紹介します

世界と比較した日本の住宅について

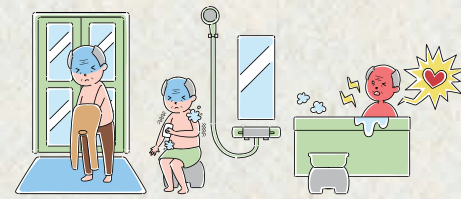
世界の先進国の住宅の省エネ性能と比較して、日本の住宅の省エネ性能は劣っています。海外の先進国等は環境保護、健康保護の観点から、断熱性能の高い家を建てるのが義務付けられています。対して日本は断熱性能が義務化されていないので、性能の低い家が乱立しています。

サッシ一つとっても省エネ先進国では、性能の低いサッシを使うことは家が寒くなり、暖房負荷が大きくなり健康に悪いため禁止されています。日本のサッシの性能が低いのは規制がないからです。日本でも数年前に省エネ基準義務化の話が出ていましたが、義務化直前になり無期限の延期となりました。仮に省エネ基準が義務化されたとしても他国に比べてかなり低い水準だったので、業界が大きく変わることはありませんでした。

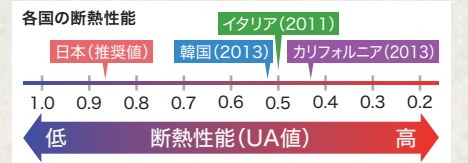
省エネ住宅の特徴について2点記します。

(1) 健康面に良い

入浴中、ヒートショックで急死したと推定される死亡死者数は、年間18,000人に及びます。入浴中のヒートショックの原因は、寒い洗面脱衣室から熱い湯舟につかることで、血圧の急上昇や急下降により意識を失うことが原因です。断熱性能を改善すれば、部屋間の温度差が少なくなり、ヒートショックを予防することができます。



また寒い地域では家の断熱性能がしっかりして家の中の温度差が低いと、温暖な地域よりヒートショックで死亡する人は少ないということが分かっています。温暖な地域でも断熱を強化する必要がある、それはもちろん津山でも必要なことです。



(2) 電気代が安くなる

断熱性能が倍良くなれば単純計算で暖房の使用量が半分になり電気代が安くなります。当然初期費用は高くなりますが、長い目で考えれば断熱性能の高い家の方が確実にお得になります。

しかし、多くの住宅会社は価格が高くなると家が売れなくなるため、周りに仕様を合わせています。それでは省エネ化も進まず、家に住む人のことを考えているとは言えません。住宅会社のやるべきことは、売るための家をつくることではなく、住む人のため、社会のためになる家をつくることです。

兵恵建設 代表取締役
兵恵 慎治



WOOD STOVE | ファイヤーワールド岡山より薪ストーブ情報

おうち時間と薪ストーブ

暖かくなるにつれて、薪ストーブに火を入れる日も少なくなりました。春の訪れを喜ぶとともに、火のある生活が終わってしまうのを惜む気持ちを感じています。

今シーズンは例年よりも多くのお客様へ薪ストーブを取り付けさせていただきました。薪ストーブを導入しようと思ったきっかけは、「コロナ禍でおうち時間が増えたから」という声をたくさん聞きました。

薪ストーブがあることで、火の前でゆっくりとくつろぐ癒しの時間を過ごすことができます。家族で薪ストーブ料理を楽しんだり、薪づくりに汗を流すこともできます。

今シーズン薪ストーブを設置されたお客様に温かいお言葉をいただきました。

「ストーブの温かさは、他のストーブでは味わえない、心を優しく包んでくれるような温かさを感じています。木の命をいただく感謝の気持ちを忘れず、木の温もりを夫婦で感じながらこれからの人生を楽しもうと思っています。」

このお言葉を胸に、薪ストーブを通じて、より多くの人に幸せを届けていきたいと思えます。



SHOPおすすめ商品

[T.S.L CUB]
Helinox comfort chair



帆布の柔らかで温かみのある風合いと、相性のいいレザーを背面と座面に配置したお洒落なチェア。コンパクトに折りたたみたり、座り心地を快適にサポートするパッドやマチ付きのサイドポケットなど、機能面も優れたおすすめ商品です。

カラー: カーキ/ベージュ
座面素材: パラフィンキャンバス
フレーム素材: アルミニウム合金、樹脂、ヒンジ
価格: ¥30,800 税込
使用時サイズ: 幅520×奥行き500×高さ660mm